

令和6年10月29日  
四国電力送配電株式会社

## 四国エリアの今冬の電力需給見通しについて

今冬の電力需給については、本日、経済産業省の総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会の下に設置された「電力・ガス基本政策小委員会」において、その見通しと対策がとりまとめられました。

四国エリアにおける今冬の電力需給見通しは、以下のとおりです。

当社としては、引き続き、電力の安定供給確保に万全を期してまいります。

### <四国エリアの今冬の電力需給見通し> (最小予備率時)

	(送電端、万kW、%)			
	12月	1月	2月	3月
エリア需要(A)	497	497	497	397
供給力(B)	578	582	647	501
予備率((B-A)/A*100)	16.3	17.2	30.2	26.3

(注1) 全国で最小予備率となる時間帯(19時)の見通し

(注2) 四国エリアの今冬の厳寒H1需要(令和2年度冬季の気温相当により想定)は、12月～1月は497万kW、3月は417万kWの見通し

(注3) 供給力は、地域間連系線の活用(各エリアの予備率が均平化するように供給力を移動)を考慮した値

以上